

## カーニバル・ジャパン、統括本部長に堀川悟が就任



カーニバル・ジャパン 統括本部長 堀川悟

カーニバル・コーポレーション&plcは、統括本部長に堀川悟を任命した。堀川は、カーニバル・ジャパン取り扱いで急成長しているプリンセス・クルーズや、キュナード・ライン、シーボーン・クルーズの営業、マーケティング、PRを総括する。

堀川は、リテールと旅行業界で20年以上のキャリアを持ち、日本の旅行会社と共に素晴らしい業績を残してきた。アメリカとハワイのデューティーフリービジネスを取り仕切るDFSグループのセールス&マーケティング担当副社長として、堀川は旅行会社と共にデューティーフリービジネスの拡大に務めた。最近では、外資系不動産企業の沖縄ディビジョンのジェネラル・マネージャーとして、ホテルやコンドミニアム、デューティーフリーショップの施設、ゴルフコースなどの資産管理を統括していた。

「プリンセス・クルーズの新しい役職に堀川氏を迎える事ができ、非常に喜んでいる。彼の業界での豊富な経験とマーケティング力は、日本でのプリンセス・クルーズの成長に大きな力となると信じている。」プリンセス・クルーズのアジア地域担当シニア・ヴァイス・プレジデント、アンソニー(トニー)・カウフマンは語った。また、カーニバル・ジャパンの代表取締役、木島榮子は、「堀川が旅行会社や業界関係者と密接な関係を築くことで、プリンセス・クルーズ、キュナード・ライン、シーボーン・クルーズの日本での拡大に貢献できると期待している。」と話した。

堀川は次のように述べた。「カーニバル・ジャパンの一員となることができ光栄に思う。プリンセス・クルーズのブランドの発展と卓越した戦略の実行に注力し、日本のクルーズ市場の拡大に大きな成果をもたらすことができるよう尽力する。」

### プリンセス・クルーズについて

クルーズ業界で最もよく知られる名前の一つであるプリンセス・クルーズは、現在18隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインของ客船で、食事やエンターテイメント、アメニティーの豊富な選択肢を、最上級のサービスとともに提供している。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間170万人のお客様を世界中の目的地に向けて、3泊から111泊のクルーズを運航している。プリンセス・クルーズは、カーニバル・コーポレーション&plc (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社である。

プリンセス・クルーズは、2013年に日本発着クルーズを開始。2年目となる今年は4月から10月までの期間、合計40本の日本発着クルーズを運航中。2015年も「ダイヤモンド・プリンセス」による日本発着クルーズを行う。

以上